

ほけん科3月

和歌山県立田辺工業高等学校 保健室 2019年3月号 (Vol.21)

春の陽気が感じられる季節となりました。平成30年度も終わり、春休みに入ります。クラブ活動やアルバイト、その他の活動に忙しい日々だとは思いますが、春休み中に今年一年を振り返るとともに、新しい年度に向けて準備をしておきましょう。4月に入るとすぐに健康診断が始まります。以前指摘を受けたものを放置している場合は特に、春休み中の受診をお願いします。

平成30年度の田辺工業高校保健室

月別主訴別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	
外科的	8	16	27	11	4	37	37	29	16	7	192	
内科的	24	33	42	51	16	116	98	101	46	65	592	
その他	10	7	7	11	2	27	29	65	55	27	240	
合計	42	56	76	73	22	180	164	195	117	99	1024	(人)
学年・男女別	1年		2年		3年		合計					
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子				
外科的	59	7	33	15	62	16	154	38				
内科的	151	47	62	42	193	97	406	186				
その他	15	51	6	8	63	97	84	156				
合計	225	105	101	65	318	210	644	380				(人)
	330		166		528		1024					

骨折や脱臼など大きなけがが数件ありました。インフルエンザ等感染症は全国的な流行状況に比べ、それほど多くはありませんでした。4月からも引き続き、規則正しい生活、清潔習慣の継続で病気やけがの予防を心がけましょう！

同じ気温でも……？

「天気予報では昨日と同じ気温だったのに、今日のほうが寒いなあ…」と感じたことはありませんか？



「寒い」「暑い」と感じるポイントは「体に入出入りする熱」に関係しています。たとえば、風の強い日はなんだか寒く感じますよね。これは、強い風が吹くと体に当たる空気の量が増え、空気が体か

ら奪っていく熱の量も増えるからです。このように、人が感じる寒暖の目安を『体感温度』と言います。

少しずつ春めいてきましたが、まだまだ朝夜は寒い日が続きます。気温と共に『体感温度』も意識して、自分の体調にあわせた服装の調節をしましょう。



3. 11のこと

8年が経過しました。未曾有の大震災から8年が経過してもなお、2533人の行方不明者があり、約5万2千人が避難所生活を送っています。和歌山県にいる私たちにできることはなんなのでしょうか。また、近いうちに起こるといわれている南海トラフ大地震への備えはできているのでしょうか。私は、最悪の事態を避けるためにも、ひとりひとりの心がけと準備が大切だと思います。「自分事」としてしっかり考えていきましょう。

保健室からのお願い

- ☆ スポーツ振興センター申請のための書類をまだ提出していない人は、提出をお願いします。学校管理下での負傷疾病に際し受診した人でまだ書類をもらっていない人、どうすればよいかよく分からない人は保健室まで聴きにきてください。
- ☆ 新学期に入るとすぐ、たくさんの保健関係の書類を持ち帰り、記入して提出してもらうことになります。よく読んで正しく記入し、提出期限までに新担任に提出してください。

配布種類：保健調査票

運動器検診保健調査票

耳鼻科検診前のアンケート

歯科健康診断保健調査票

- ☆ 春休み中も、健康に、安全に過ごしてくださいね。

